

こたえ

「守」を書こう

基礎 ⑩

守

6画

ぶしゅ 宀
(うかんむり)

意味	くん	おん
まもる。	まも	シュ・ス
	(る)	

① 書きじゅんをたしかめて、5回書こう。



守 守 守 守 守 守

② ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

★ 守る まも 「きまりを守る。」

守り まも 「守りをかためる。」

★ 見守る みまも 「子どもを見守る。」

守り神 まも がみ 「村の守り神。」

★ お守り おまも 「お守りを持つ。」

まもる

みまもる

おまもり

守 守
る る

見 見
守 守
る る

お お
守 守
り り

③ 「守」を使って、文を作ろう。

お守りをかばんにつけた。

おうちの方へ

- 「守」は6画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。